

早稲田大学 社会科学部 日本史 講評

出題形式	マーク・記述併用
試験時間	60分
特徴・その他	大問数4題、小問数38問。選択問題37問と論述問題1問。選択問題37問の内訳は正誤27問・語句選択8問・年代配列2問。その中で2つ選ぶ形式は5問。昨年度が23問だったので激減した。大問1・2がほぼ全時代にわたるテーマ史。原始から1問、戦後から6問出された。分野別では、政治史と社会経済史で7割以上を占める。史料が出されても読解を要するほどではない。論述問題はこれまで同様30字であった。

〔大問別講評〕

番号	出題内容	コメント	難易度
I	古代～戦後の土地制度 ＜史料＞	問1：イが適切。百万町歩開墾計画の内容。問2：ニが適切。902～1069年までの出来事を選ぶ。意見封事十二箇条は914年。問7：イが適切。「諸役」とは年貢以外の負担のことなので小物成。	標準
II	世界遺産	問1：ニが適切。やや難。ホ…京都南郊の木幡山に建てられたのは伏見城。問3：ニが適切。やや難。ハ…醍醐寺は京都。ホ…杵築大社ではなく那智大社。問5：ハが正しい。やや難。①…踏絵は1629年頃に開始。問6：ロが適切。やや難。ニ…殺鼠剤の主成分は石見銀山で産出されたものではない。問9：ホが適切。イ…景行天皇。ロ…仁徳天皇。問10：イが適切。やや難。ロ…是川遺跡は縄文晩期。ニ…環状列石は共同墓地。	やや難
III	関東大震災	問1：ニ・ホが適切。難問。イ…横浜ではなく東京両国。ロ…東京府と神奈川県に戒厳令。ハ…殺害されたのは大杉栄。問3：イ・ハが適切。やや難。ロ…同潤会アパートは第2次山本内閣総辞職後の1924年に竣工。問4：イ・ホが適切。難問。ホ…史料は「国民精神作興に関する詔」で1923年11月、関東大震災の復興に対して出された。問5：イ・ニが適切。やや難。ロ…1万人ではなく2万5000人。ハ…推薦ではなく任命。ホ…明治末年から大正期にかけて。問9：ニが適切。全国水平社の結成は1922年。	やや難
IV	近現代の人々の暮らし	問2：ニが適切。やや難。ロ…中央公論は明治期に創刊。ホ…女大学は江戸時代。問5：イが適切。教科書にグラフは載っているが①と②の順がやや難。問7：ホが適切。難問。消去法も使えない。	やや難

〔総合コメント〕

難易度は標準であったが今年度は難化した。これまでとの変更点は、27問ある正誤問題の多くが誤文選択だったのだが、今年度はすべて正文選択になったこと、2つ選ぶ形式が23問から5問に激減したことがある。これだけだと確かに解きやすくなっているのだが、些末な知識を問う問題が増えており難度が上がっているといえる。本学は史料や図・グラフの読解問題はなく、些末な知識を問うという共通テストとは方向性の違うタイプである。30字の短文論述は3年連続で出題されている。